

## 第5回 伊賀市中心市街地活性化基本計画策定委員会 議事要旨

- 日時：2023（令和5）年12月12日（火）16：00～16：40
- 場所：伊賀市役所4階 庁議室
- 出席者：久隆浩委員長、菊野善久副委員長、福永真司委員、松井隆昇委員、南徹雄委員、濱津享助委員、木宮康介委員、平井俊圭委員、豊福裕二委員、杉山美佐委員、竹島弘美委員、濱崎久美委員、大森秀俊委員
- 事務局：産業振興部 堀部長、堀川次長、中心市街地推進課 内田主幹、乾主任、藤山 伊賀市中心市街地活性化協議会 山崎事務局長、上野商工会議所 佐治事務局長

### 1. 開会

### 2. あいさつ

久隆浩委員長よりあいさつ

### 3. 協議事項

#### (1) 第3期伊賀市中心市街地活性化基本計画中間案（骨子）について

- ・第3期計画では、目標指標は設定しなくてよいのか。（委員）  
→ご指摘のとおり、目標指標の設定は必要だが、中間案では、まずは基本方針等を中心に説明している。来年の第6回、7回の策定委員会において、パブリックコメント等の結果も踏まえながら目標指標を検討していきたい。（事務局）
- ・資料3について、「まちづくり会社とDMOの組織集約に向け、検討を行っている」とあるが、組織集約とはどのようなことが議論されているのか。（委員）  
→現時点では、組織的な集約とまではいっていないが、まち会社とDMOの事業で被っている部分を共同で実施することを検討している。例として、まち会社の「いがぶら」とDMOの着地型観光事業の集約などを検討している。（事務局）  
→資料の書きぶりを修正する。（事務局）
- ・意見が無いようなので、この中間案でパブリックコメントへと進めていく。（委員長）
- ・今後、パブリックコメントまでに誤字の修正や内容に影響のない表現の修正等が生じた場合、委員長と相談の上、反映させていきたいと考えるが、よろしいか。（事務局）  
→異議なし。（委員一同）

## (2) その他

- ・ 中間案 P.14 「中心市街地の都市機能施設」について、地域・こども食堂、寺子屋などは、公的施設ではないが、まちの大事な機能を担っており、記載を検討してもよいのではないか。(委員)  
→民間の施設を全て把握することは難しく、中途半端な情報となってしまうと好ましくないため、事務局がしっかり検討したうえで判断してほしい。(委員長)
- ・ 人口について、今年4月～10月の半年間で市全体では300人以上の方が減っている中、中心市街地では少しだけ人口が増えていた。活性化に向けて動いてきたことで、少しずつ変化が見えてきている。(委員)  
→良くなっている部分は、理由などをしっかり分析してほしい。(委員長)
- ・ 参考資料「アンケート結果」のP.1.24について、中心市街地に住みたくないと回答した人の理由に「現在の居住地が気に入っている」とあるが、どういうことか。(委員)  
→アンケートは中心市街地にお住まいの方と中心市街地外にお住まいの方の両方を対象としているため、中心市街地外の方が回答したもの。(事務局)  
→もし、公表する機会があるならば、誤解を招かないよう注釈をつける等の対応を検討してほしい。(委員長)
- ・ 小田原市に訪れた際に、さまざまな所で市民が主体となって活動しており、その光景にとともにぎわいを感じた。今後、伊賀市でもさらに市民活動が元気になり、市民発のにぎわいが起こっていくようなことがあってもいいと思う。(委員長)

## 4. 今後の予定について

- ・ 事項書を参照
- ・ 次回策定委員会は、令和6年1月30日(火)14:00～

以上